

寄港地のご案内

タリン (エストニア)

東欧バルト三国のひとつエストニアの首都タリンは、フィンランド湾に面しており、対岸はフィンランドのヘルシンキです。



タリンが最も栄えていたのはハンザ同盟の都市だった13世紀半ばから15世紀頃でした。エストニアが旧ソ連軍から独立を回復して15年、今街は古いたたずまいを残したまま蘇り、往時の活気を取り戻したかのようです。

トームペアの丘からは、タリンの美しい旧市街地が一望でき、円錐形の屋根を頂く塔と厚い城壁はタリンのシンボルです。

タリンは中世の趣きとモダンな雰囲気が調和した美しい町で、世界遺産に登録されている旧市街が観光のメイン・スポットとなっています。

旧市街地は大聖堂や城のある山の手と、商人や職人が住んでいた下町に分かれています。下町エリアの中心は、中世以前から市場だったというラエコヤ広場です。周囲には洒落たカフェや名の知れたレストランなどがあり、街歩きの拠点となっています。

気候：

タリンはバルト海に面する港湾都市で、海洋性気候の為寒暖の差は内陸ほどでなく、概ねヘルシンキ、ストックホルムなどの北欧の都市とほぼ同じです。

平均気温 (8月)	タリン
最高気温	69.8° F / 21 °C
最低気温	51.8° F / 11 °C

時差：

	日本	タリン	ロサンゼルス
冬時間	18:00	11:00	1:00
夏時間	18:00	12:00	2:00

通貨： ユーロ (€) 1ユーロ= 約1.23ドル(USD) / 131.2円 *2018年3月現在